

佐渡裕

新日本

フィルハーモニー

交響楽団

第5代音楽監督に就任する
佐渡裕がアーラに初登場
名曲で門出を祝う

Conductor
Yutaka Sado
佐渡 裕
©Takashi Iijima

Piano
Koji Oikawa
及川 浩治
©Yuji Hori

...Program...

グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲

ベートーヴェン：交響曲第7番

2023年

4月9日 日 16:00開演
(15:15開場)

可児市文化創造センター ala 主劇場

[全席指定] 一般 7,000円(25歳以下3,500円)

発売日 | 2023年1月28日(土) 9:00
電話予約は翌29日(日) 9:00

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

主催：(公財)可児市文化芸術振興財団

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。

- ・館内では、マスクの着用をお願いします。
- ・受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- ・当日の混雑防止のため、チケットの事前発売にご協力ください。
- ・ご来場にあたり、アーラ感染症対策WEBページをご覧ください。



NEW JAPAN
PILHARMONIC
SUMIDA, TOKYO

関連企画

「リハーサル見学&デザートセット」

普段見ることができないオーケストラのリハーサルを見学した後、
じゃぱんサンドイッチ特製のデザートとコーヒーを楽しむ企画。

時間：公演当日4/9(日)13:15-15:15

料金：1,500円

会場：主劇場及びじゃぱんサンドイッチ

発売期間：1/28(土)～3/24(金)

定員：30名(公演チケット購入者限定)

アーラ感染症対策
WEBページ

<https://kpac.or.jp/ala/covid19/>



佐渡裕

新日本
フィルハーモニー
交響楽団

2023年4月から新日本フィルハーモニー交響楽団 第5代音楽監督に就任する
佐渡裕がアーラに初登場!ソリストには実力派ピアニスト及川浩治を迎えて
ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲を演奏するほか、
佐渡の十八番とも言べきベートーヴェン:交響曲第7番で新たな門出を祝います。



©Peter Rigaud c/o Shotview Artists

指揮

佐渡 裕 Conductor : Yutaka Sado

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾に師事。1989年、ブザンソン指揮者コンクール優勝。これまでバリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団等欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。現在オーストリアのトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督、兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はシエナ・ウインド・オーケストラを指揮した「バーンズ:交響曲第3番」をエイベックス・クラシックスより2022年6月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP文庫/新書)など。2022年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団ミュージック・アドヴァイザーを務めており、23年4月には同楽団音楽監督に就任予定。

オフィシャルファンサイト <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

ピアノ

及川 浩治 Piano : Koji Oikawa



©Yuji Hori

1984年、ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1990年、ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞(Honourable mention)、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞。ショパン没後150周年の1999年、「ショパンの旅」と題したコンサート・ツアーを行い全国で3万5千人を動員。2008年〜2011年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストであり、ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は、幅広い層の共感を得ている。近年は海外オーケストラとの共演も多数。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン:悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン:バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。

オフィシャルサイト <https://koji-oikawa.com>

管弦楽

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(75〜79年)、第2代音楽監督・井上道義(83〜88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003〜13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(16〜21年)。ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(10〜16年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(13〜15年)を務めた。受賞歴に三菱信託音楽賞奨励賞、三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞等。佐渡裕が23年より第5代音楽監督として決定、それに先立ち、22年よりミュージック・アドヴァイザーに就任している。創立50周年となる22/23シーズンは、様々な記念演奏会を開催、定期演奏会には縁の深い指揮者達が名を連ねる。



©K.Miura

公式ウェブサイト: www.njp.or.jp

公式Twitter: @newjapanphil

公式Facebook: /newjapanphil

公式Instagram: /newjapanphil

アーラは、全国のトップレベルの劇場として「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」の総合支援(全国16施設)に採択されています。

〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センター ala インフォメーション

Tel.0574-60-3050 (9:00〜19:00)

火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット予約対象



お得なチケット割引サービス



20%割引&ハーフプライス Dan-Dan チケット対象



ビッグコミュニケーション チケット対象

※割引サービスの詳細はアーラホームページをご覧ください。

※出演者・曲目に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。

※駐車場が混雑することが予想されますので、お時間に余裕を持ってお出かけください。

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センター ala

Tel. 0574-60-3311 (9:00〜22:30)

火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み

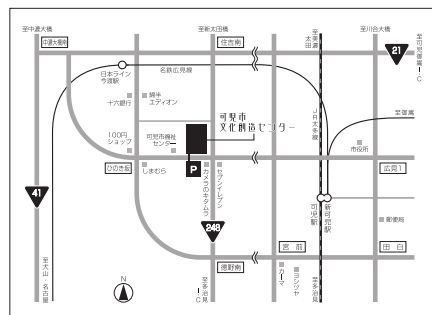
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

アーラ 検索

アーラ公式 Facebook: /kpaciala

アーラ公式 Twitter: @kani_ala



ふるさと納税制度で ala を応援!! ▶▶▶

「可児市ふるさと応援寄付金」であなたもalaを応援してみませんか。

税制上の優遇を受けることができ、金額によってはふるさと特産品やalaで使えるクーポンがもらえます!!